

室内引戸 Vレール式 ①

●本製品は、薄壁用は壁厚(111~141mm)、厚壁用は壁厚(142~170mm)、3枚建・片引戸2枚建は壁厚(146~176mm)、片引戸3枚建は壁厚(186~216mm)に取付けられます。

■施工される方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
- ▲注意…取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険および物的損害の発生が想定されます。冒頭とまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 枠の取付け時には、ゆがみ・ねじれ等のないよう(特に中縦枠)注意してください。
- 本体吊込み後、本体が鴨居に5mm以上かかっている事を確認してください。本体と枠の間に隙間が生じたり、本体が枠から外れ易くなり、ケガや故障の原因になります。
- 建付け調整後、本体の鴨居へのかかりが十分か、本体と縦枠の上・下部のチリが均等か、確認してください。調整が不十分な場合、本体が外れるおそれがありますのでご注意ください。
- 本体に寄りかからないでください。無理な力が加わると、本体が枠から外れ易くなり、ケガや故障の原因になります。

■施工上のお願い

- 枠取付けの際は、水準器・下げ振り等で水平・垂直を確認してください。
- 造作材・建具枠を取付ける時は、必ず接着剤を併用してください。かい木を使用する場合は、かい木の両面に接着剤を塗布してください。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や枠の垂下がり・ゆがみ等の原因となります。(本説明書内で「現場手記」と記されている場合は除きます。)
- 本体は落下させたり、立てかけるときに衝撃を与えないでください。戸車部の樹脂部品が傷付き、開閉に支障をきたすおそれがあります。
- 造作材・建具枠の下地材には、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用し、湿潤材は使用しないでください。壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから施工してください。
- 枠の組立て後、ねじれ・引張りなど無理な力を加えないでください。破損する原因になります。
- 造作材・建具枠と柱・間柱・まくさとの間には必ず隙間をつくり、かい木を入れてください。かい木には、合板等の乾燥材を使用し、湿潤材は使用しないでください。造作材・建具枠をコンクリートやモルタル(床面)に直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材・建具枠木口と床面の間に、必ず防水処理をしてください。

■部品・部材の明細

※枠はノックダウン、本体は完成品

| 引違い・3・4枚建用本体 | 引違い・4枚建用枠 | 引違い・4枚建用敷居 |
|--------------|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ●戸当たり(2本) ●上レール ●縦枠(2本) ●鴨居 ●召合わせパッキン(3本)(4枚建用枠のみ同梱) | <ul style="list-style-type: none"> ●薄敷居 ●下レール(2本) |
| | 引違い4枚建用ケーシングセット | または |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ●下レール(2本) ●埋込敷居 |

1枚梱包×2: 引違い用
1枚梱包×3: 3枚建用
1枚梱包×4: 4枚建用
(ガラス扉はR・L1本ずつ1枚梱包)

| 引分け用本体 | 引分け用枠 | 引分け用敷居 |
|--------|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ●召合わせパッキン(3本) ●上レール ●小縦枠(2本) ●中縦枠(2本) ●鴨居 | <ul style="list-style-type: none"> ●薄敷居 ●下レール |
| | | または |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ●下レール ●埋込敷居 |

※4枚建・引分け用枠には召合わせパッキンが同梱されます。
※引分けのケーシングは、4枚建用ケーシングセットを使用します。

| 片引き用本体 | 片引き用枠 | 片引き用敷居 |
|--------|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ●戸当たり(1本) ●上レール ●小縦枠 ●中縦枠 ●鴨居 ●縦枠 | <ul style="list-style-type: none"> ●下レール 1本(片引き) 2本(片引き2枚建) 3本(片引き3枚建) ●薄敷居 |
| | 片引き用ケーシングセット | または |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ●下レール 1本(片引き) 2本(片引き2枚建) 3本(片引き3枚建) ●埋込敷居 |

1枚梱包×1: 片引き用
1枚梱包×2: 片引き2枚建用
1枚梱包×3: 片引き3枚建用

■枠セット

| | 引違い | 片引き | 引分け | 3・4枚建 | 片引き2枚建 | 片引き3枚建 |
|------|-----|-----|-----|-------|--------|--------|
| 鴨居 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 縦枠 | 2 | 1 | — | 2 | 1 | 1 |
| 中縦枠 | — | 1 | 2 | — | 1 | 1 |
| 小縦枠 | — | 1 | 2 | — | 1 | 1 |
| 上レール | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

| | 引違い | 片引き | 引分け | 3・4枚建 | 片引き2枚建 | 片引き3枚建 |
|------|-----|-----|-----|-------|--------|--------|
| 敷居 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 下レール | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 |

| | 引違い | 片引き | 引分け | 3・4枚建 | 片引き2枚建 | 片引き3枚建 |
|---------|-----|-----|-----|-------|--------|--------|
| 引違い用 | 1 | — | — | — | — | — |
| 片引き用 | — | 1 | — | — | — | — |
| 引分け用 | — | — | 1 | — | — | — |
| 3・4枚建用 | — | — | — | 1 | — | — |
| 片引き2枚建用 | — | — | — | — | 1 | — |
| 片引き3枚建用 | — | — | — | — | — | 1 |

■部品セット明細

(引違い用)

| | |
|--------------------------|-----|
| 組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 1本 |
| 鴨居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 5本 |
| 縦枠取付け用 DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 12本 |
| ポリネートチューブ | 1本 |

(片引き用)

| | |
|--------------------------|----|
| 組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 1本 |
| 鴨居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 5本 |
| 縦枠取付け用 DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 6本 |
| 小縦枠取付け用 トラスタッピンねじφ4×4.0 | 4本 |
| プッシュボタン | 4個 |
| ポリネートチューブ | 1本 |

(引分け用)

| | |
|-------------------------|----|
| 組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 4本 |
| 鴨居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 9本 |
| 小縦枠取付け用 トラスタッピンねじφ4×4.0 | 8本 |
| プッシュボタン | 8個 |

(3・4枚建)

| | |
|-------------------------|-----|
| 組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 4本 |
| 鴨居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 9本 |
| 縦枠取付け用 DN65φ3.8×65 | 12本 |
| ポリネートチューブ | 1本 |

(片引き2枚建用)

| | |
|----------------------------|----|
| 組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 4本 |
| 鴨居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 6本 |
| 縦枠・小縦枠取付け用 トラスタッピンねじφ4×4.0 | 8本 |
| プッシュボタン | 8個 |
| ポリネートチューブ | 1本 |

(片引き3枚建用)

| | |
|----------------------------|----|
| 組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 4本 |
| 鴨居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 8本 |
| 縦枠・小縦枠取付け用 トラスタッピンねじφ4×4.0 | 8本 |
| プッシュボタン | 8個 |
| ポリネートチューブ | 1本 |

(引違い・3・4枚建/薄敷居用)

| | |
|-------------------------|----|
| 組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 4本 |
|-------------------------|----|

(3・4枚建/埋込敷居用)

| | |
|-----------------------|----|
| 敷居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 9本 |
|-----------------------|----|

(片引き・引分け/薄敷居用)

| | |
|-------------------------|----|
| 組立てねじ DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65 | 6本 |
|-------------------------|----|

(片引き/埋込敷居用)

| | |
|-----------------------|----|
| 敷居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 6本 |
|-----------------------|----|

(引違い/埋込敷居用)

| | |
|-----------------------|----|
| 敷居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 6本 |
|-----------------------|----|

(引分け/埋込敷居用)

| | |
|-----------------------|----|
| 敷居取付け用 ナベタッピンねじφ4×4.0 | 9本 |
|-----------------------|----|

■開口部の作り方

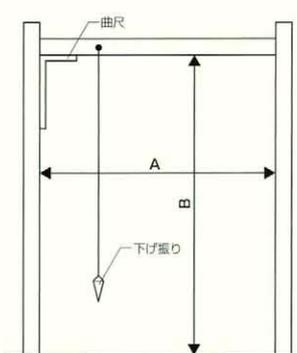
※開口部の水平・垂直を正しく出して下さい。

| | |
|-------|------------|
| 開口寸法A | 製品寸法W+10mm |
| 開口寸法B | 製品寸法H+5mm |

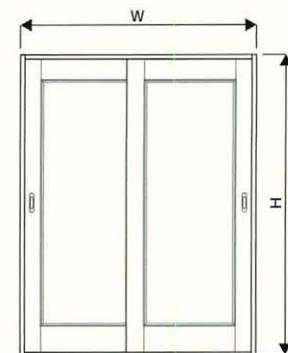
■壁厚の違いによる枠とケーシングの組み合わせ

| (単位: mm) | | |
|------------|------|---------|
| ケーシング(定寸法) | 対応壁厚 | |
| 薄壁用 | 8 | 111~121 |
| | 14 | 122~133 |
| | 19 | 134~141 |
| 厚壁用 | 8 | 142~148 |
| | 14 | 149~160 |
| | 19 | 161~170 |
| 3枚建 | 8 | 146~156 |
| | 14 | 157~168 |
| | 19 | 169~176 |
| 片引き2枚建 | 8 | 186~196 |
| | 14 | 197~208 |
| | 19 | 209~216 |

●開口寸法



●製品寸法



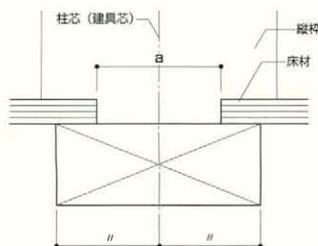
■床の張り方

〔床先張り(枠後付け)の場合〕

●引違い・3・4枚建

※床材は、柱芯(建具芯)を中心にa寸法あけて張ってください。

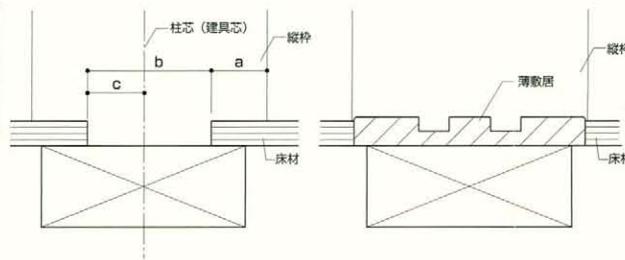
| 枠機種 | a寸法 |
|---------|-----|
| 引違い・4枚建 | 60 |
| 3枚建 | 96 |



●片引き・引分け

※床材は、柱芯(建具芯)より引き込み側にb寸法あけて張ってください。柱芯と建具芯が合っていない場合は、縦枠端部よりa寸法内側に入った所にb寸法あけて張ってください。

| (単位: mm) | | | |
|------------|------|-----|------|
| 枠機種 | a寸法 | b寸法 | c寸法 |
| C付115(薄壁用) | 27.5 | 30 | 0 |
| C付142(厚壁用) | 41 | 30 | 0 |
| C付片引き2枚建 | 27.5 | 60 | 12.5 |
| C付片引き3枚建 | 32 | 96 | 33 |



〔床後張り(枠先付け)の場合〕

※枠取付け後、縦枠・薄敷居にそって床材を張ってください。

■取付け順序

1 枠の組立て

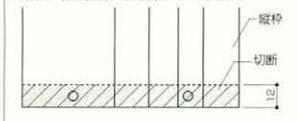
〔床先張り(枠後付け)の場合〕

※埋込敷居を使用してください。

●図のように、各部材を組み合わせ、同梱のねじ(DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65)で固定します。

〔A部詳細図〕

※縦枠(斜線部)を切断してください。

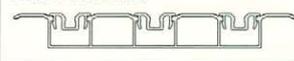


〔埋込敷居〕

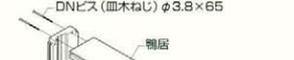
●片引き・引分け



●引違い・4枚建・片引き2枚建

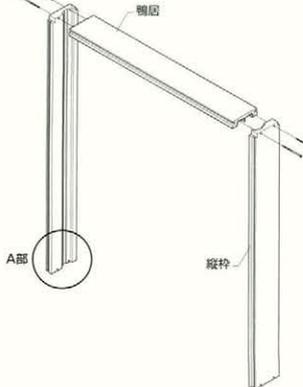


●3枚建・片引き3枚建



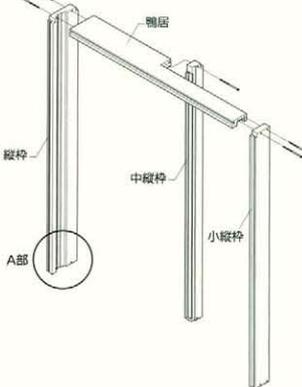
●引違い枠

DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65



●片引き枠

DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65



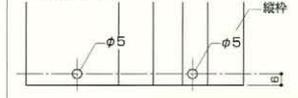
〔床後張り(枠先付け)の場合〕

※薄敷居を使用してください。

●図のように、各部材を組み合わせ、同梱のねじ(DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65)で固定します。

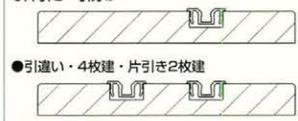
〔B部詳細図〕

※縦枠(下穴加工済み)を切断せずに使用してください。

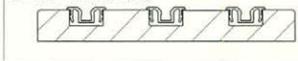


〔薄敷居〕

●片引き・引分け



●引違い・4枚建・片引き2枚建

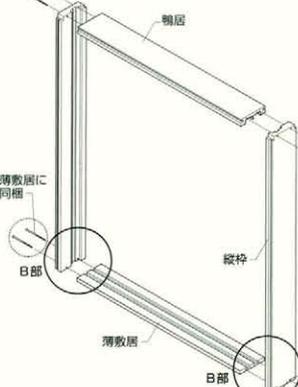


●3枚建・片引き3枚建



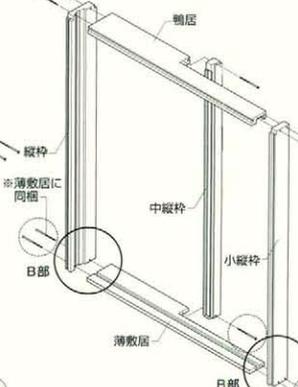
●引違い枠

DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65



●片引き枠

DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65



商品特長
商品一覧

- 室内ドア
- 室内引戸
- 可動
間仕切り
- クローゼット
ドア
- 玄関収納
- 造作材
(DS窓枠)
- 造作材
(定尺材)
- 腰壁
- 収納
- 手すり

規格表

- 室内ドア
- 室内引戸
- 可動
間仕切り
- クローゼット
ドア
- 玄関収納
- 造作材
(DS窓枠)
- 造作材
(定尺材)
- 腰壁
- 収納
- 手すり
- 有償部品

特注対応品

ガラス寸法

基本寸法
納まり図

組立施工説明
お手入れ方法

発注書

用語解説
索引

室内引戸 **V**レール方式 ②

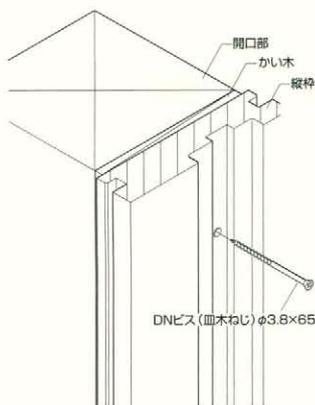
商品特長
商品一覧

| |
|---------------|
| 室内ドア |
| 室内引戸 |
| 可動 間仕切り |
| クローゼット ドア |
| 玄関収納 |
| 造作材 (DS窓枠) |
| 造作材 (定尺材) |
| 腰壁 |
| 収納 |
| 手すり |

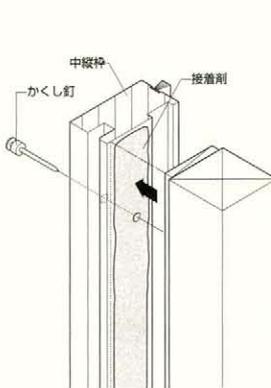
■ 枠の取付け

● 開口部と、縦枠・(中縦枠・小縦枠)・上枠との間にかい木を入れて取付けます。
※上枠はナベタッピンねじφ4×40で固定してください。

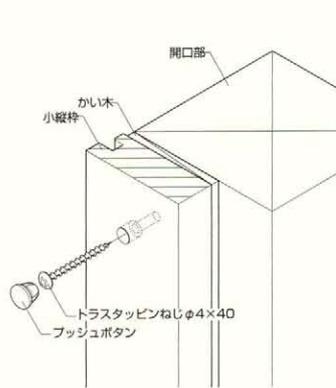
● 縦枠 (片引き2・3枚建を除く)
※DNビス(皿木ねじ)φ3.8×65で固定します。



● 中縦枠
※裏面に接着剤を塗布し、専用のかくし釘で固定します。



● 片引き2・3枚建用縦枠及び小縦枠
※トラスタッピンねじφ4×40で固定し、プッシュボタンをはめ込みます。



【お願い】
※片引き・引分けの建具引き込み部の小壁は、枠を開口部に取付けてから施工してください。

▲ 注意

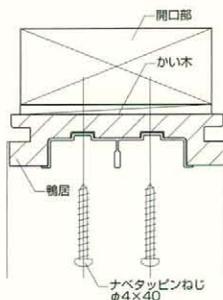
● 枠の取付け時には、ゆがみ・ねじれ等のないように(特に中縦枠)注意してください。
● 本体吊込み後、本体が軌居に5mm以上かかっている事を確認してください。本体と枠の間に隙間が生じたり、本体が枠から外れ易くなり、ケガや故障の原因になります。

規格表

| |
|---------------|
| 室内ドア |
| 室内引戸 |
| 可動 間仕切り |
| クローゼット ドア |
| 玄関収納 |
| 造作材 (DS窓枠) |
| 造作材 (定尺材) |
| 腰壁 |
| 収納 |
| 手すり |
| 有償部品 |

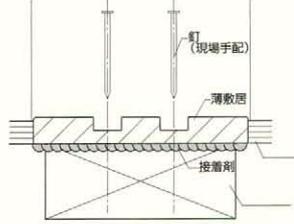
【床後張り(枠先付け)の場合】

※ナベタッピンねじφ4×40で固定します。



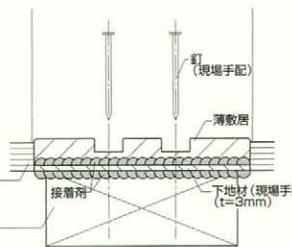
● 床材厚さ12mm

※必ず薄敷居に接着剤を付け、躯体に固定してください。
※釘は端部より100mm離し、450mmピッチで接着剤と併用して取付けてください。



● 床材厚さ15mm

※必ず薄敷居と下地材に接着剤を付け、躯体に固定してください。

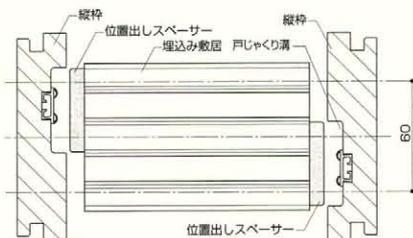


【埋込敷居の取付け】

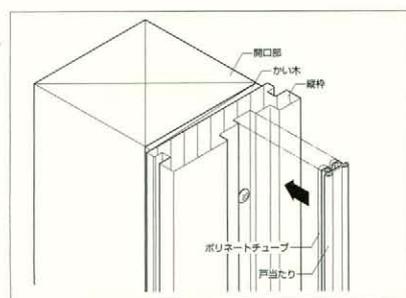
● 引違い枠

(3・4枚建枠は引違い枠に準じる)

①埋込敷居に付いている位置出しスペーサーを、縦枠の戸じゃくり溝に合わせます。
②同様のねじで躯体に固定します。



③戸当りに枠部品セット内のポリネートチューブ(接着剤)を付けて溝をふさぎます。
※戸当りには必ず、敷居取付け後に取付けてください。



● 片引き枠

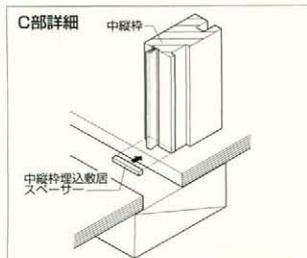
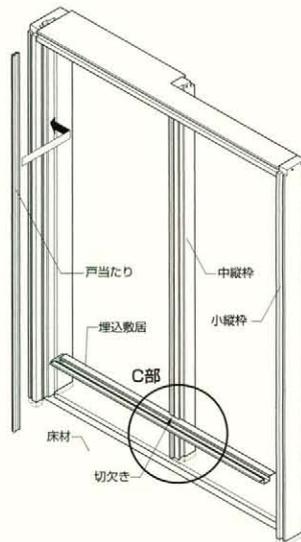
(引分け・片引き2・3枚建は片引き枠に準じる)

①埋込敷居同様の中縦枠埋込敷居スペーサーを中縦枠の透き間に入れてください。

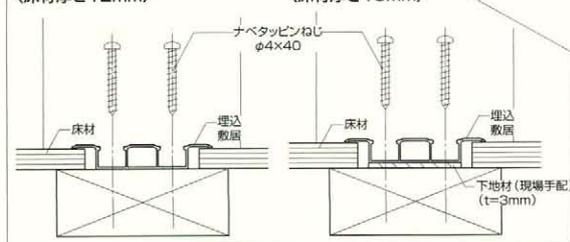
※中縦枠埋込敷居スペーサーは、枠部品セット内のポリネートチューブ(接着剤)で固定してください。

②埋込敷居の切欠きを中縦枠に合わせます。

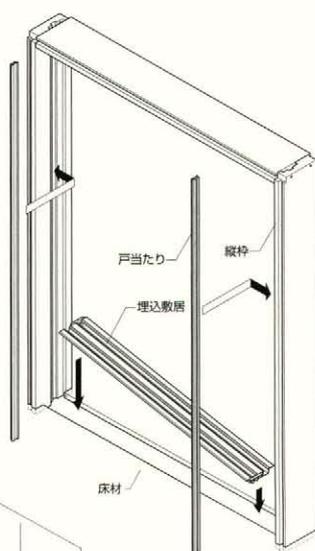
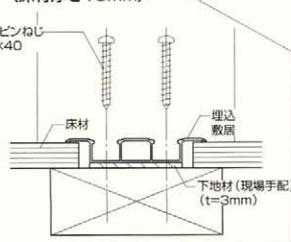
※以下は引違い枠を参照してください。



＜床材厚さ12mm＞

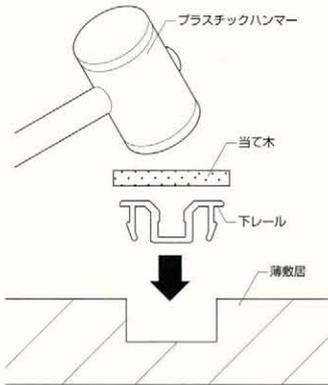


＜床材厚さ15mm＞

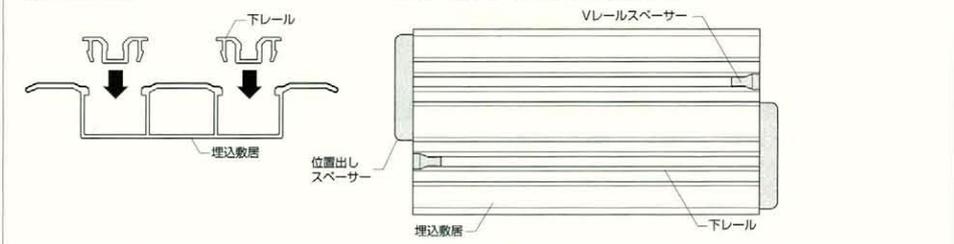


3 下レールの取付け

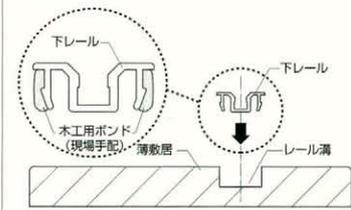
●敷居の溝にプラスチックハンマー等でたたき込んで固定します。



(埋込敷居の場合)



※木工用ボンドは、レール溝にガタのある場合に使用してください。



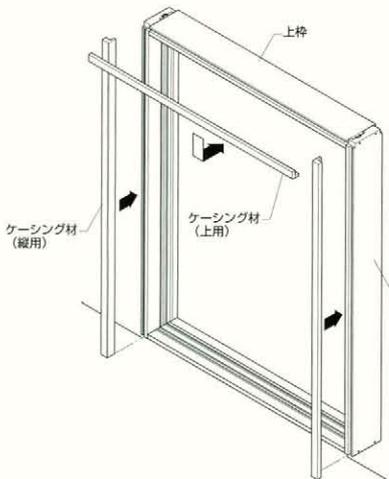
※片引き2・3枚建の下レールは、ブレイキ加工の位置がそれぞれ異なりますので、下図に従って取付けてください。



4 ケーシング材の取付け

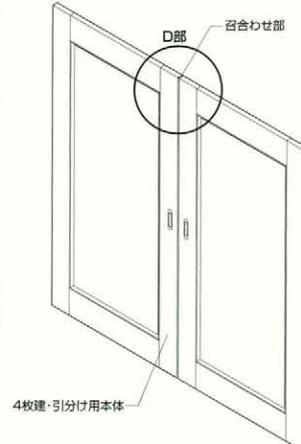
※壁材・床材を仕上げたからケーシング材を取付けてください。

- ①別梱のケーシング材を現場寸法に合わせて切断します。
- ②枠のケーシング溝へケーシング材を差込みます。
- ③ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤を塗布し、ケーシング材を固定します。



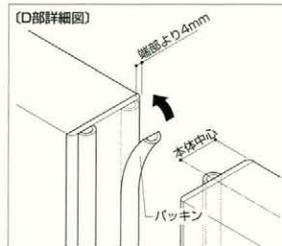
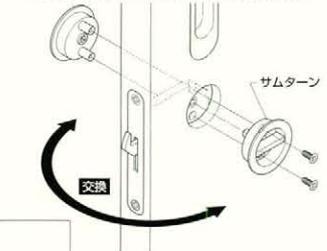
■ 合わせパッキンの取付け (4枚建・引分けのみ)

※4枚建・引分け用本体の合わせパッキンに、枠と同細のパッキンを取付けます。パッキン裏面のシートをはがし、5kg程度の力で手で押しつけてください。(パッキンは枠のダンボールに入っています。)



■ 引戸錠の向きについて

※引戸錠 (取付け済み) のサムターンが部屋内にきていない場合、図のように向きを変えてください。

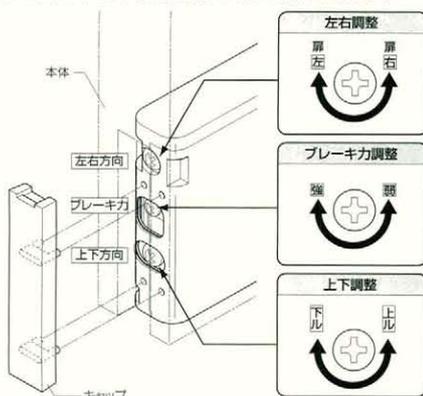


■ 引戸本体の建付け調整

●本体には、上下方向、前後方向およびブレイキ力の調整機能が付いています。

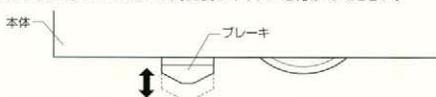
上下調整 (調整幅+4mm、-1mm)

●本体両下端のキャップを外し、上下調整ねじを左に回すと本体が上がり、右に回すと本体が下がります。調整後はキャップを付けてください。



ブレイキ力調整

●本体両下端のキャップを外し、ブレイキ力調整ねじを右に回すとブレイキ力が強まり、左に回すとブレイキ力が弱まります。なお、ブレイキ力調整は上下調整後に行ってください。調整後はキャップを付けてください。



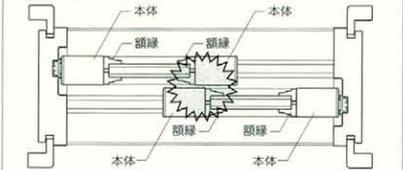
前後調整 (調整幅±2mm)

①本体両下端のキャップを外し、前後調整ねじを右に回すと本体が左に動き、左に回すと右に動きます。調整後はキャップを付けてください。

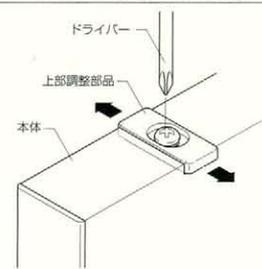
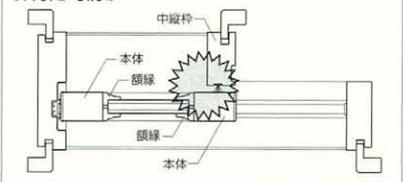
②本体上端の上部調整部品のねじをゆるめ、①で調整した分だけ上部調整部をずらし、ねじを締めます。(本体が常に垂直になるように調整してください。)

※前後調整する場合は、本体同士がぶつからないようにご注意ください。又、本体と中縦枠モヘアが接触しすぎて、開閉が重くならないよう調整ください。

●引違い・3枚・4枚建

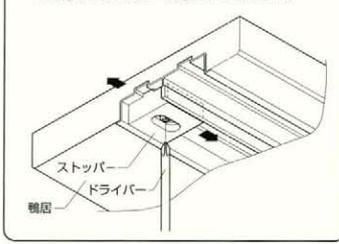


●片引き・引分け



■ 片引き2・3枚建て用のストッパーの調整

●片引き2・3枚建て用のストッパー (中間扉用) は左右±5mmの範囲で調整が可能です。本体の建付け具合によって調整してください。



商品特長 商品一覧

| |
|---------------|
| 室内ドア |
| 室内引戸 |
| 可動 間仕切り |
| クローゼット ドア |
| 玄関収納 |
| 造作材 (DS窓枠) |
| 造作材 (定尺材) |
| 腰壁 |
| 収納 |
| 手すり |

規格表

| |
|---------------|
| 室内ドア |
| 室内引戸 |
| 可動 間仕切り |
| クローゼット ドア |
| 玄関収納 |
| 造作材 (DS窓枠) |
| 造作材 (定尺材) |
| 腰壁 |
| 収納 |
| 手すり |
| 有償部品 |

特注対応品

| |
|------------------|
| ガラス寸法 |
| 基本寸法 納まり図 |
| 組立施工説明 お手入れ方法 |
| 発注書 |
| 用語解説 索引 |